

つきいち

月1原発映画祭 + 交流カフェ

3.12を忘れない

～映画でみる・知る・感じる原発～

毎月1回（第1土曜日予定）、原発に関連した映画・映像を上映し、ゲストを迎えてお話を聞いたり、意見交換・情報交換をしたり、日ごろの思いや疑問を語り合ったりする交流の場を提供します。脱原発を願う人も、脱原発に疑問を持つ人もお気軽にご参加ください！



会場：谷中の家（台東区谷中3-17-11）

*会場地図と参加方法は裏面をごらんください

第8回 12月1日(土) 『みえない雲』上映と高田ゆみ子さんのお話

テーマ「次世代に伝える原発のこと」

『みえない雲』（ドイツ、2006年）<http://info.movies.yahoo.co.jp/detail/tymv/id326159/>
チェルノブイリ事故の翌年に発表されたグードルン・パウゼヴァングの小説を映画化、小説はドイツの中学校で原発を考える授業の教材にも使われています。原作翻訳者の高田ゆみ子さんを迎え、ドイツでは次世代に原発のことをどのように教えているかを話していただきます。子ども、とくに中学生や高校生が原発としっかり向き合っていくために、大人にできることは何？一緒に考えたいと思います。



【昼の部】（13:30開場）

- 14:00～15:40 上映 ■ 15:50～16:30 高田ゆみ子さんのお話と交流カフェ
- 参加費：300円（中学生以下無料）+交流カフェ（茶菓付）200円カンパ
- *お子さんが遊べるスペースも少しあります。ただし保育はありません。

【夜の部】（17:00開場）

- 17:30～19:10 上映 ■ 19:20～20:30 高田ゆみ子さんのお話と交流カフェ
- 参加費：300円（中学生以下無料）
- +交流カフェ(ワイン、ハーブティ、軽食付き)500円～カンパ

第9回 1月5日(土) 『ネコマチッタ物語』上映+げんぱつかるた大会



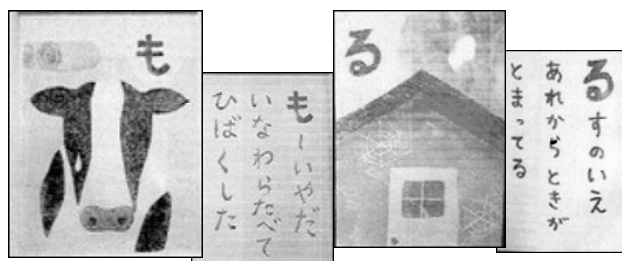
ゲスト 小嶋伸さんと古知屋恵子さん

お正月スペシャル企画！『ネコマチッタ物語～ゼブラさんの手紙』は、木で作られた人形「ウッドール」作家の小嶋伸さんによるストップモーションアニメ。本当の豊かさとは？大切なことは？勇気と英知で新しい扉を開いた猫たちのお話です。「げんぱつかるた」は木版画家の古知屋恵子さんの作品で、原発社会を鋭く風刺した言葉とあたたかみのある木版画が妙にじっくり。新年の抱負など語り合いながら、おとなも子どもと一緒に楽しみましょう！

<http://www.nekomacitta.com/>

【昼の部のみ】（13:30開場） *お子さん連れ大歓迎！

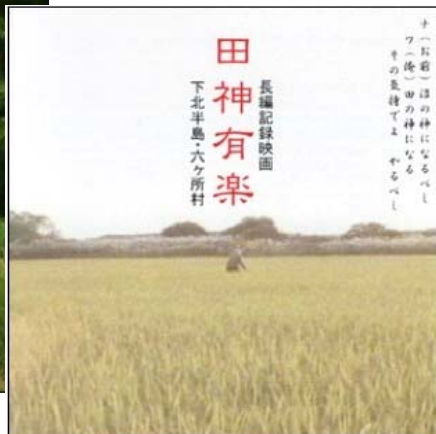
- 14:00～14:40 上映と小嶋伸さんのお話
- 15:50～17:00 げんぱつかるた大会と古知屋恵子さんのお話+交流カフェ
- 参加費：500円（中学生以下無料）
- +交流カフェ(ワイン、ハーブティ、軽食付き)500円～カンパ



第10回 2月2日(土) 津軽から加藤鉄監督を迎えて
『田神有楽』 + 『フクシマからの風』 上映 + 加藤鉄監督のお話



監督・撮影・構成=加藤鉄 2011年/100分



監督:加藤鉄 2002年/113分

【加藤鉄監督のことばから】

1995年から4年間、私は青森県六ヶ所村に通い、核燃料の巨大施設に対峙しつづけて一軒、土地を売らず、稲を守り育てていた小泉金吾さんの記録映画「田神有楽」を完成させました。その野武士のような生き方に魅せられて、私も隣の町に移り住み、畑づくりの生活にひとりで飛びこみました。泥と汗にまみれた月日は速く、小泉さんも今は亡くなり、そして3.11の原発事故。事故から1か月半たって、飯館村～南相馬～川内村へ3日間の視察撮影に同行し、その後私にカメラとビデオテープが提供されました。それにしても、その3日間に会った村の人たちのなんと魅力的だったことか。……。結局、私はその人たちに呼ばれたのだと今では思うようになりました。この作品（フクシマからの風）は、私がこれまでの人生から共感し共鳴したいと思う人たちを撮影したものにちがいないのですが、自分にとっても、不思議な様々な出会いにより、奇跡のようにできあがった作品なのです。（『フクシマの風』HPより）

■時間・参加費未定

■定員：各回30人

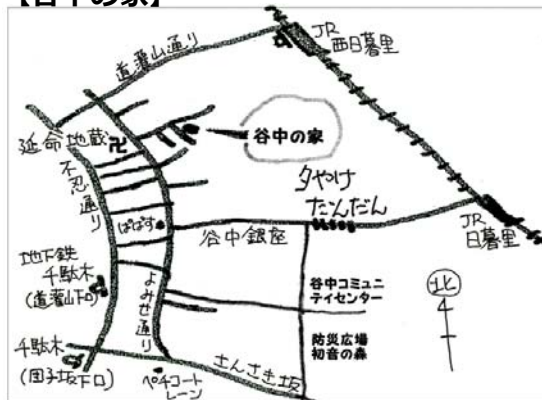
■申込み方法：以下のいずれかの方法で予約をしてください。

- ①HP (<http://www.jtgt.info/>) の申込フォームから
- ②電話 050-3059-6328 (映画祭実行委員会)
- ③メール mmrinn@view.ocn.ne.jp (河村)

■会場：谷中の家

※築53年 耐震補強民家のコミュニティ・スペースです
メトロ千代田線千駄木・JR日暮里・JR西日暮里下車徒歩7分。
よみせ通り、延命地藏を東へ入る、2筋目を南へ入って東側。

【谷中の家】



主催 地域から未来をつくる・ひがし広場 <http://www.jtgt.info/>

地域から未来をつくる・ひがし広場（略称ひがし広場）は文京区、台東区、北区、足立区などの地域の住民有志が集まってつくっている会です。原発住民投票条例をつくるための署名活動から生まれました。署名集めから都議会での可決を目指すプロセスで、私たちは1人ひとりが主体的に考え、行動して社会に働きかけていくことの大切さを知り、同時にそれを地域のつながりを生かして進めていくことの楽しさを知りました。あちこちで「社会の現状を知る、学ぶ、そして変えていくために主体的に行動する」人、グループがゆるやかにつながって、少しずつ輪が広がっています。